とにかく楽・エコ

環境問題対策を真剣に考えて生まれた**Minit-House**

住宅部門では無駄な建築材を減らすための小規模住宅建築を専門とし、その廃材の有効利用のため、環境対策のための自社商品バイオマスペレット製造機を通じて地域の環境対策に積極的に取り組んでいます。

また、タイニーハウスは、無駄に構造材を多くしたり太くしたりする必要も無い為、環境にも優しいという事が言えます。特に弊社ログハウスは愛媛県産材のブランド「内子杉」を使用。運送過程における環境負荷に配慮したウッドマイレージ対策を行っています。
新興工機株式会社は、愛媛県認定の循環型社会を目指す環境対応型企業として**SDGs**に積極的に取り組んでいます。

Minit-House□□□

	タイニーハウス（40㎡） 1LDK	二階建て（100㎡） 4LDK＋WIC
固定資産税	◎ 面積が小さいので安い	● 面積が広いので高い
建築費	◎ 工期が短く小さいので安い	● 工期が長く使用部材が多いので高い
外壁修繕費	◎ 壁面積が小さく安い	● 壁面積が大きいので高い
光熱費（特に電気代）	◎ 部屋面積が小さいので安い	● 部屋面積が大きいので高い
掃除	◎ 部屋数が少ないので早い	● 大変で時間がかかる
敷地（庭）の自由度	○ 庭のガーデニングに	▲ 建坪が大きいと自由度が低くなる
室内の自由度	● 狭さゆえに低い	◎ 広いので様々な活用が可能
家具・家電製品（個数）	◎ 部屋数が少ないので最小限で済む	● 部屋の数だけエアコン等必要
防犯対策	○ 防犯対策がしやすい	● 広いと死角が生まれやすい
健康面	◎ 部屋間の温度差が少ないので ヒートショックを起こしにくい	● 部屋間の温度差大きく、特に脱衣場 でヒートショックを起こしやすい
投資物件として	○ 投資費用が安い＝投資リスク小 希少性が高い＝空室リスク小	▲ 投資総額が高い＝投資リスク大 ライバルが多い＝空室リスク大
建物整理	◎ 家財処分費安い 建物解体費安い	● 家財処分多く高い 建物解体費用高い

みなさん、思い当たることございませんか！？

タイニーハウスのデメリットとして、「部屋が狭い」という事ですが、そのデメリットついては、たくさんの家具・家財が置けない、来客時の宿泊接待が不可能なことが挙げられます。

ところが、家具に関しては年々建物備付となっていて、婚礼ダンスや調度品、お仏壇など大物家具を購入する割合が少なくなってきています。以前は、家財全処分を依頼すると数十万円に及ぶこともあましたが、弊社が行ったアンケートでは後々子供達に迷惑をかけられないという事で、物を増やさないという方が大半を占めています。例えば、たくさんある洋服も着るのはほんの一部で、そのほとんどは数年間タンスに収まったまま・・・いわゆる所有不用品化しているというのが現状のようです。
また、最近では来客に備えて布団を何組も保有しているというケースは少なくなり、弊社のお客様におきましても、県外からお子様や御孫さんが帰省された場合も、寝具準備や料理、片付け等の煩わしさから、ビジネスホテルを予約するほうが効率的を言われる事が多くなってきています。

以前車屋さんから、「家族で３列シートを使用する割合って年数回なのに、皆さん３列シートのワゴン車を買われるんですよね・・・」と言われたことがございましたが、それにとても似ていると感じました。

この比較表には「環境対策」という文言は出てきませんが、実は言葉で環境対策をアピールしなくとも、物が動く・時間が作用するすべての事象において環境対策と深く関わっているという事が言えるのです。